

ニカラグア定期報告（2021年9月）

【要旨】

内政・外交面では、11月大統領選挙において、最高選挙管理委員会（CSE）はダニエル・オルテガ現・大統領及びロサリオ・ムリージョ現・副大統領を含む6組12名が大統領・副大統領候補者となったと発表した。モンカダ外相は、第76回国連総会出席のためNYを訪問し、一般討論演説を行った。経済面では、The Economist Intelligence Unit(EIU)及びS&P Global社は、2021年のニカラグア経済成長率を6%と予測した。

【主な出来事】

1 内政

(1) 2021年大統領選挙の候補者6名の決定

10日、最高選挙管理委員会（CSE）は、11月7日に実施される大統領選挙における各政党の大統領・副大統領候補者の最終発表をした。

ア FSLN 党 (Frente Sandinista de Liberacion Nacional : サンディニスタ民族解放戦線)

大統領候補者 : ダニエル・オルテガ・サアベドラ (Daniel Ortega Saavedra) (現職)

副大統領候補者 : ロサリオ・ムリージョ・サンブラナ (Rosario Murillo Zambrana) (現職)

イ PLC 党 (Partido Liberal Constitucionalista : 憲政自由党)

大統領候補者 : ウォルター・エデン・エスピノサ・フェルナンデス (Walter Eden Espinoza Fernandez)

副大統領候補者 : マイラ・コンスエロ・アルグエジョ・サンドバル (Mayra Consuelo Arguello Sandoval)

ウ APRE (Alianza por la Republica : 共和のための同盟)

大統領候補者 : ヘルソン・グティエレス・ガスパリン (Gerson Gutierrez Gasparin)

副大統領候補者 : クラウディア・マリア・ロメロ (Claudia Maria Romero)

エ ALN (Alianza Liberal Nicaraguense : ニカラグア自由同盟)

大統領候補者 : マルセロ・モンティエル (Marcelo Montiel)

副大統領候補者 : ヘニファー・エスピノサ (Jennifer Espinoza)

オ PLI (Partido Liberal Independiente : 独立自由党)

大統領候補者 : マウリシオ・オルエ (Mauricio Orue)

副大統領候補者：ソベイダ・ロドリゲス (Zobeyda Rodriguez)

カ CCN (Camino Cristiano Nicaraguense : ニカラグア・キリスト教の道)

大統領候補者 : ギジェルモ・オソルノ (Guillermo Osorno)

副大統領候補者：ビオレタ・マルティネス・デ・モンカダ (Violeta Martinez de Moncada)

(2) 主要メディアであるラ・プレッサ社の状況

15日、政府の介入により新聞紙の発効ができなくなっているラ・プレッサ社は多くの従業員を解雇したが、今後も引き続きウェブサイトでの記事の配信を行うと発表した。

(3) 独立200周年記念式典

15日、オルテガ大統領及びムリージョ副大統領は、マナグア市内の革命広場で行われたニカラグア独立200周年式典に出席した。同式典には、グスタボ・ポラス国会議長、フリオ・セサル・アビレス国軍司令官、フランシスコ・ディアス国家警察長官、ブレンダ・ロンチャ最高選挙管理委員会 (CSE) 委員長、バジャルド・ロドリゲス国軍参謀総長、マルビン・コラレス国軍監察官、ラモン・アベジャン国家警察副長官らが同席した。

(4) 国際問題担当大統領顧問の任命

24日、サムエル・サントス・ロペス国際問題担当大統領顧問に加え、バルドラク・ルドウィン・ジェンスケ・ウィテイカー前カリブ担当開発大臣も新たに国際問題担当大統領顧問に任命された。

(5) 選挙キャンペーンの開始

25日、11月7日実施予定の大統領・国会議員・中米議会議員選挙における選挙キャンペーンがスタートした。同キャンペーンは、11月3日まで行われる。

(6) 11月選挙における有資格者の発表

25日、最高選挙管理委員会 (CSE) は、11月7日実施予定の大統領・国会議員・中米議会議員選挙の投票資格を有するニカラグア国民 (16歳以上) は、447万8,334名であると発表した。

(7) 選挙同行団受け入れの意向

28日、最高選挙管理委員会 (CSE) 委員らが、他国の左派政治グループらとともにバーチャルフォーラムを開催し、11月7日実施予定の大統領選挙において、彼らを選挙同行団として受け入れる意向を述べた。

(8) 新型コロナウイルスワクチン動向関連

ア 3日、33万3700回分のアストラゼネカ製ワクチンがスペインから COVAX ファシリティを通じてニカラグアに到着した。

イ 10日、ムリージョ副大統領は、9月20日以降、新型コロナウイルスの希望接種対象年齢を30歳以上にすると発表した。

ウ 11日、19万9200回分のアストラゼネカ製ワクチンがスペインから COVAX ファシリティを通じてニカラグアに到着した。

エ 20日、保健省 (MINSa) は同日から国民に対するアストラゼネカ社ワクチンの接種を開始すると発表した。

オ 26日、49万9200回分のアストラゼネカ製ワクチンがスペインから COVAX ファシリティを通じてニカラグアに到着した。

(9) 9月24日付市民監視団体の新型コロナウイルスに関する発表概要

ア 9月16日～22日の期間に全国で1,655件の感染及び感染疑いが報告され、累計28,247名となった。

イ 上記の期間にコロナウイルスの感染疑いで死亡した人は415名報告された。累計死亡者数は5,230名となった。

ウ これまで累計1,334名の医療従事者の COVID-19 感染疑いが報告され、また累計199名の死亡が報告された。

(10) 9月28日付保健省 (MINSa) の新型コロナウイルスに関する週間レポート

ア 9月21日から9月28日までの間に、保健省は718名の COVID-19 陽性であると診断されたニカラグア人に対して、責任をもって注意深いフォローアップを行った。また502名がフォローアップ期間を終了した。

イ パンデミックが始まってから今日までの間、保健省は合計11,273名に対し、責任をもって注意深いフォローアップを行った。

ウ COVID-19 感染者及びフォローアップ対象者の大多数は、様々な持病を抱えている。最も多いのは糖尿病、肥満、高血圧、心疾患、免疫不全、慢性腎不全、脳卒中の既往歴、肺結核及び慢性肺疾患である。

エ この1週間の間に、COVID-19 に起因する1名の死亡が確認された。（累計死者数204名）また肺血栓感染症、糖尿病、急性心筋梗塞、高血圧及び細菌性肺炎によって、複数のフォローアップ対象者が死亡した。

オ 本日まで、10,351名のニカラグア人が回復した。

(11) M&R Consultores 社による世論調査結果

ア 調査方法等

調査期間：2021年9月4日～9日

調査対象：16歳以上の男女2,000名

調査方法：訪問面接式

信頼度数：95.5%

イ 調査結果

(ア) 大統領の再任について

国民が望み、選挙で得票を得るならば大統領は再任されうる	83.3%
どのような状況下でも再任されるべきでない	13.8%
意見なし	2.9%

(イ) 支持政党

FSLN	59.3%
野党	7.3%
なし	33.4%

(ウ) オルテガ大統領の以下の発言について

「2021年11月の選挙に対して、ニカラグア政府は自由で透明性及び競争力がある選挙を保証するために必要なことをしている」という発言

同意	62.3%
同意せず	29.0%
無回答	8.8%

「ルールに基づいた形での2021年11月の選挙に参加する者は、その結果を受け入れるべきだ」という発言

同意	94.4%
同意せず	1.6%
どちらでもない	2.6%
無回答	0.7%

(エ) 11月の大統領選挙の重要性

とても重要である	89.1%
重要である	6.0%
重要でない	5.0%

(オ) 11月の大統領選挙における自身の1票の重要性

とても重要である	82.9%
重要である	7.6%
重要でない	9.5%

(カ) 11月の大統領に投票に行くか

おそらく投票に行く	75.1%
おそらく投票に行かない	24.9%

(キ) 11月の大統領選挙において、どちらに投票するか

FSLN	63.9%
野党	13.0%
無回答	23.2%

(ク) (キ)の質問における世代別割合

	16～20歳	21～35歳	36～44歳	45～59歳	60歳以上
FSLN	66.7%	63.3%	66.5%	61.3%	63.9%
野党	20.4%	15.9%	10.8%	7.3%	12.9%
無回答	12.9%	20.8%	22.7%	31.5%	23.1%

2 外交・ニカラグアに関する海外情勢

(1) CELACに関するニカラグア政府の動向

15日、ニカラグア外務省は、2022年ラテンアメリカ・カリブ諸国共同体(CELAC)議長国選挙におけるアルゼンチン立候補者の不支持を表明するプレスリリースを発表した。また、18日、モンカダ外相は、メキシコシティで開催された第6回 CELAC 会合に出席し、スピーチを行った。

(2) ニカラグア代表団のロシア訪問

16日、ラウレアノ投資振興機構顧問らニカラグア代表団がロシアを訪問し、ロシア製新型コロナウイルスワクチンの確保を目的に、ロシア直接投資基金（RDIF：ロシア政府系ファンド）と会合し、契約を結んだ。また、ロシア下院議員選挙の視察を行い、その後、セルゲイ・リャブコフ外務次官と会合を行った。

(3) カナダ・チリ・コロンビアを含む8ヶ国政府によるニカラグア大統領選挙に関する共同声明の発表

22日、コロンビア・チリの呼びかけにより開催されたバーチャルフォーラムにおいて、カナダ、チリ、コロンビア、エクアドル、ドミニカ共和国、米国、フランス、英国政府は、ニカラグア大統領選挙に関する共同声明を発表した。

(4) デニス・モンカダ外相による第76回国連総会出席

ア 22日～27日、国連総会に出席のためNYを訪問したモンカダ外相は、アゼルバイジャン、シエラレオネ、スロベニア、ベリーズ、キューバ、エチオピア、ガンビア、グレナダ、イラン、ジャマイカ、パナマ、セネガル、シリア、スリランカ、チャドの各国外相とそれぞれ二国間会談を実施した。

イ 23日、モンカダ外相は、国連憲章防衛フレンズグループ外相会合出席に出席した。

ウ 27日、モンカダ外相は、第76回国連総会にて一般討論演説を行った。

(5) チャド共和国との外交関係解説

24日、第76回国連総会に出席しているモンカダ外相と、Cheif Mahamat Zene チャド共和国外相との間で、両国の外交関係樹立に関する署名が行われた。

(6) ロシアからのWFPを通じた食糧援助

27日、ニカラグアは、教育省（Mined）の実施する学校給食プログラムのため、ロシア政府から世界食糧計画（WFP）を通じて食料の寄贈を受けた。

(7) パレスチナとの情報通信協力協定の締結

29日、ニカラグア通信郵便庁（TELCOR）は、パレスチナ電気通信・情報技術省（MTIT）との間で、情報通信協力協定を結んだ。

3 経済

(1) 外貨徴収額の増加

財務省 (MHCP) が作成した2021年上半期の予算執行報告書に反映されている公式データによると、今年上半期にニカラグア政府は、昨年度同期比30%増加の約15億米ドルを徴収した。

(2) EIU 及び S&P による2021年度経済成長率予測

The Economist Intelligence Unit (EIU) 及び S&P Global 社は、2021年のニカラグア経済成長率を6%と予測した。

<主要経済指標>

	2019年	2020年	2021年		
			7月	8月	9月
インフレ率 (対前年同月)	6.1%	2.9%	2.60%	2.84%	未発表
貿易収支 (百万ドル)	▲1,655.6	▲1,559.9	▲211.0	未発表	未発表
輸出 FOB (百万ドル)	2,696.8	2,852.0	312.7	未発表	未発表
輸入 FOB (百万ドル)	4,352.4	4,411.9	523.8	未発表	未発表
海外送金受取額 (百万ドル)	1,682.4	1,851.4	176.6	174.8	未発表
外貨準備高 (百万ドル/期末)	2,397.4	3,211.9	3,638.7	4,052.7	未発表

(出典：ニカラグア中央銀行、インフレ率のみ開発情報庁 (INIDE))

(了)